

RAGEH OMAAR

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- World-renowned Correspondent and TV presenter. International Affairs Editor for ITV.



Topics

- Facilitators
- Government
- Moderators
- Politics

国内で最も認知されているテレビ外交記者の一人であるRageh Omaarは、英国のITV Newsの国際問題編集者であり、毎日800万人の視聴者がいます。彼はイギリスのテレビジャーナリストの最大の国際的なプロフィールの1つを持ち、彼の目撃者のレポートと長編ドキュメンタリーが180カ国以上で上映されているBBCとAl Jazeera Englishの著名な記者とプレゼンターであった。

オマールは、バルカン戦争からアフガニスタンの侵略であるクリントン大統領の弾劾、アラブの春暴動までの過去15年間の最大の国際的な話題のいくつかを取り上げてきました。しかし、彼が2003年にバグダッドからBBCテレビのイラク侵攻の報道を主導したとき、彼は国内および国際的に際立つようになりました。彼の報告はアメリカ中でシンジケートされました。バグダッドの秋に行われた彼の目撃者派遣は、イギリスのイラクからの最も注目された派遣であり、その報道で多数の国際賞を受賞しました。

2006年に、オマールはアルジャジーラ英語の発売のための最も著名な署名の一つとなりました。彼は、日々のドキュメンタリー映画「証人」と「レイジオマール報告書」を発表しました。これらは、特にアフリカと中東で、BBCですでに確立された国際的な知名度が強化されたところで見られました。

彼は、The Daily Telegraph、The Sunday Times、The Guardian、The Daily Mailなど、英国の主要新聞に頻繁かつ幅広く書いています。彼はまた、ペンギンによって出版された、2冊の本を書いた作家です。革命記念日、イラク戦争の背後にある人間の物語、そして「私の半分だけ、イギリスでイスラム教徒であること」。

オマールはまた、ゴールドマンサックス、ドイツ銀行、保健省、バーレーンでの中東金融賞授賞式、エコノミストエマージングマーケット賞など、多くの国内外のイベントの主催者であり講演者でもありますイギリス、ヨーロッパ、東南アジア、中東など。特に石油とガスにおける、アフリカの新たな経済的側面と潜在的な可能性は、東アフリカで強い家族関係を持つ彼の心に近い主題です。彼はオスロのノルウェーの石油会社DNVGLのための世界的な部門リーダーの会議を議長し、新しい石油とガスのフロンティアとしてアフリカについて話すよう依頼されました。

政治、世界的な出来事、ニュース、メディア、テレビに加えて、Omaarは現代の戦争記者としての生活の現実を共有しています。